



平成 23 年 12 月 8 日
株式会社システムインテグレータ
日本マイクロソフト株式会社

システムインテグレータと日本マイクロソフト、
クラウド環境でのデータベース開発支援ツールの提供で協業

～ データベース開発・運用管理支援ツールとして実績のある「SI Object Browser」のクラウド版を
初めて提供～

株式会社システムインテグレータ(本社: 埼玉県さいたま市、代表取締役社長: 梅田 弘之、以下 システムインテグレータ) と日本マイクロソフト株式会社(本社: 東京都港区、代表執行役 社長: 樋口 泰行、以下 日本マイクロソフト) は、クラウド環境におけるデータベース開発支援ツールの提供に向けて協業することを発表します。

本協業によりシステムインテグレータは、マイクロソフトのクラウドベースのリレーショナル データベース サービスである「Microsoft® SQL Azure™」に対応した「SI Object Browser for SQL」を、日本マイクロソフトの技術協力のもとで開発し、2011 年 12 月 12 日(月)より販売します。また、今後の SI Object Browser の製品ロードマップにおいて、マイクロソフトのサービスや最新技術への早期対応を行うとともに、セミナーなどのプロモーション活動を共同で実施します。

SI Object Browser は、データベース製品の設計・開発・テスト支援ツールとして、国内で 1.2 万社、18 万ユーザーが利用するシステムインテグレータの製品であり、現在はオンプレミス(社内設置型)のデータベースである Oracle Database 版、SQL Server 版、DB2 版を販売していますが、クラウドコンピューティングの急速な普及により、クラウドベースのシステム開発が急増していることから、ユーザーがクラウド上のデータベースを効率良く操作・管理できるツールが求められていました。そこで、システムインテグレータは、日本マイクロソフトの協力のもと、SI Object Browser 初のクラウド対応製品として、SQL Azure 向けの SI Object Browser for SQL を開発し販売します。

これにより多くのエンジニアは、これまでオンプレミスのデータベースで慣れ親しんだ操作感のまま、クラウド上のデータベースを管理できるようになります。また、「データベース変換機能」を利用することで、オンプレミスのデータベースを即時にクラウド上の SQL Azure のデータベースに移行できます。

データベース開発・運用管理支援ツールで幅広いユーザーから支持されているシステムインテグレータと、オンプレミスとクラウドの双方にエンタープライズクラスの製品・サービスを提供する日本マイクロソフトが協業することで、データベース開発環境のクラウド対応および、クラウド データベースの利用促進を目指します。両社では、今後 3 年間に SI Object Browser for SQL を新たに 5 万ユーザーに利用いただくことを目標としています。

両社協業内容の詳細は以下の通りです。

1. 新製品の開発・提供

- システムインテグレータは、SQL Azure に対応した SI Object Browser for SQL を、日本マイクロソフトの技術協力のもとで開発し、12 月 12 日(月)より販売します。
- システムインテグレータは、自社製品を最新のマイクロソフト プラットフォームに早期に対応させていきます。

2. 販売促進

- 両社が連携して、SQL Azure と SI Object Browser for SQL の営業展開を行います。他社プラットフォームからの移行が伴う場合には、日本マイクロソフトが提供している移行アセスメントサービスの活用により、移行による効果や必要な費用等を、無償で検証するサービスも提供します。移行アセスメントサービスの詳細は下記を参照ください。

<http://www.microsoft.com/japan/sqlserver/2008/r2/solution/oraclemigration.msp>

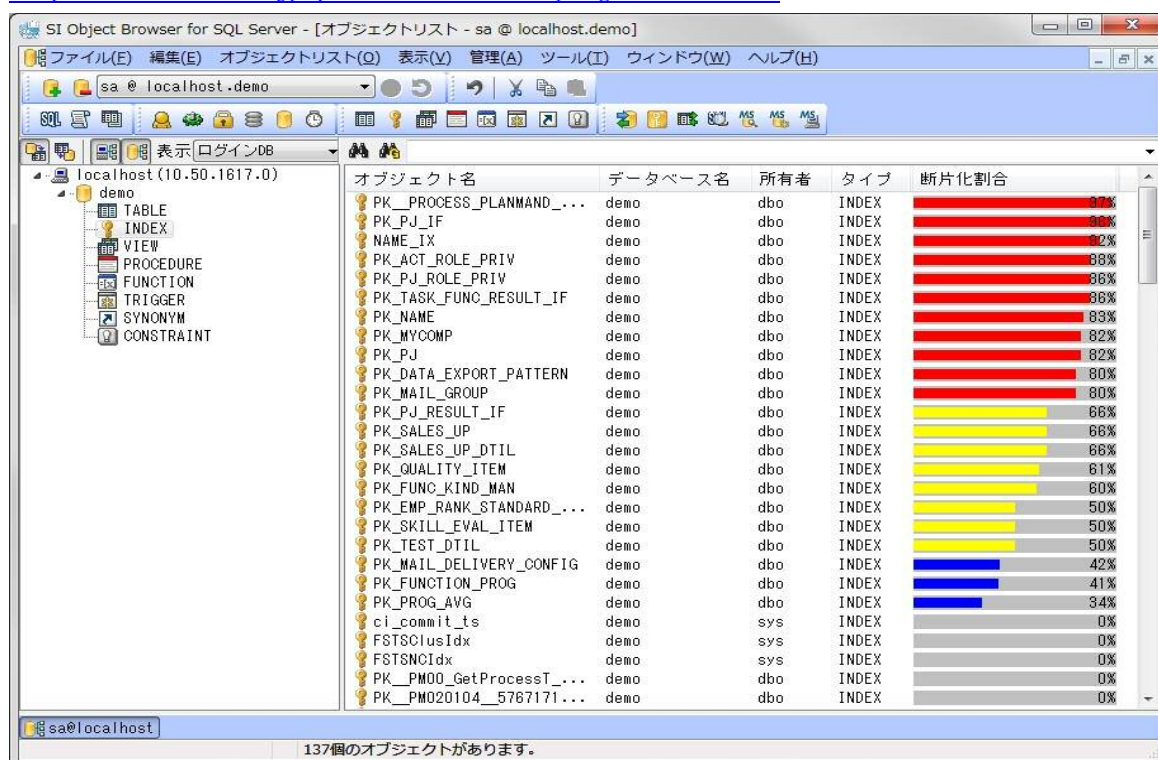
- 両社のパートナー企業と相互に連携し、各社の販路と強みを活かしたキャンペーンやプロモーション活動を実施するとともに、連携ソリューションを開発し提供します。その第1弾として、システムインテグレータは両社のパートナー企業である株式会社セカンドファクトリー（本社：東京都府中市、代表取締役：大関 興治）が、Windows Azure™ Platform を活用したデータ バックアップソリューションとして提供している「Cloudlink for Windows Azure」と、SI Object Browser for SQL を連携させた特別パックを用意し、12月12日（月）より販売します。
- 日本マイクロソフトが2012年上半期の提供を予定している次期データベース製品「Microsoft SQL Server 2012」の提供開始に合わせたイベント等のプロモーション機会において、SI Object Browser for SQL を紹介していきます。

3. 啓蒙活動

- オンプレミス版の SI Object Browser のユーザーを対象に、SQL Azure の活用・開発・管理ノウハウを紹介するセミナーを共同で開催します。今後1年間に6回の開催を予定しています。
- 両社および両社のパートナー企業の Web サイトで最新情報を発信するとともに、各社の会報誌やダイレクトメールなどにより、クラウド データベースのソリューションやクラウド開発・活用事例を紹介します。

【SI Object Browser for SQL 製品サイト】

<http://www.sint.co.jp/products/siob/campaign/obsv2.html>



サンプル画面 1: インデックス断片化のグラフ表示および解消

データ生成ツール

実行(E) テスト(T) 終了(X) データベース obs 所有者 dbo 名前 EMP

オプション 結果

データ生成方法

☒ 通常のデータ生成
作成件数 100000

☐ 親テーブルのデータに従属するデータを作成
親テーブル名 dbo
親テーブル1件あたりの子テーブルの件数 ~

項目名	データ型	必須	設定値	パラメータ
EMPNO	int	Y	連番	1~(1)
ENAME	varchar(10)		テンプレート	苗字 名前
JOB	varchar(9)		選択値	MGR,PG,SE,SL
MGR	int		未指定	
HIREDATE	datetime		乱数値(日時)	日時 (時刻はランダムにセット)
SAL	decimal(7,2)		乱数値(数値)	2000~8000(50)
COMM	decimal(7,2)		乱数値(数値)	100~800(10) NULL30%
DEPTNO	int		リンクテーブル値	dbo.DEPT.DEPTNO

設定値 リンクテーブル値 NULL比率(%) 0

リンクテーブル名 dbo DEPT
項目名 DEPTNO

サンプル画面 2:テストデータ自動生成

【株式会社システムインテグレータの概要】

<http://www.sint.co.jp/company/company.html>

※Microsoft, SQL Server, SQL Azure、Windows Azure は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。

【本件に関するお問合せ】

株式会社システムインテグレータ

株式会社システムインテグレータ OB・PMソリューション営業部 平出

Tel: 048-707-7061 E-mail: oob@sint.co.jp

日本マイクロソフト株式会社

● 報道関係の方:

日本マイクロソフト株式会社 社長室 コーポレートコミュニケーション部 金澤

Tel: 03-4535-8055(部門代表) E-mail: mskkpr@microsoft.com

● お客様:

マイクロソフト カスタマーインフォメーションセンター Tel: 0120-41-6755